



お年寄りに お弁当サービス ボランティア連絡協議会

町ボランティア連絡協議会（小関喜保会長）では、ボランティア活動の一環として、今年度から一人暮らしのお年寄りに会員手作りの“お弁当サービス”を行って来ています。

第1回目は7月に上堺地区を対象に“ちらし寿司”、2回目となった先月は、栗山地区が対象で、メニューは“太巻き寿司”。中央公民館の調理室に集まった会員のみなさんは、「お年寄りのみなさんに喜んでもらえれば——」と心をこめた“お弁当”を手際良く作っていました。

防災訓練 津波を想定し屋形地区 を対象に避難訓練



防火クロスを使った初期消火訓練

9月4日、大規模地震による家屋倒壊や津波を想定した防災訓練が、屋形地区を対象に実施されました。

これは、今年度から昨年までのような町内全地域を対象とした訓練から津波・大規模火災・崖崩れなど、地域の実体に即したかたちの訓練を

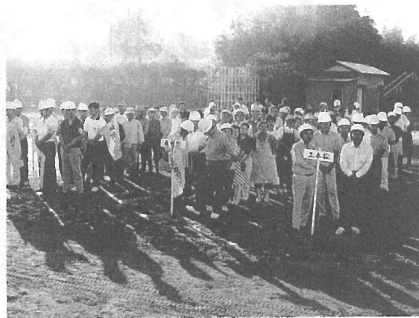
この第1回目として行われたものです。訓練は、防災行政無線による屋形地区への避難勧告から始まり、各集会所等へ集まった地区の方々は、消防団員などの誘導で、広域指定避難場所である上堺小学校へ避難しました。

その後小学校では、消防署レスキ

地震の心得10か条

- 一、まず、わが身の安全を図ろう
- 一、素早く火の始末を
- 一、非常脱出口を確保する
- 一、火が出たら、まず消火
- 一、慌てて外に飛び出さないように
- 一、狭い路地や塀際、がけや川べりに近寄らないように
- 一、山崩れ、がけ崩れ、津波に注意する
- 一、避難は徒歩で、持ち物は最小限に
- 一、みんなが協力し合って応急救護を
- 一、正しい情報をつかみ、余震を恐れないように

ユ一隊による校舎屋上からの救助演技が披露され、消火器や防火クロスを使つての初期消火訓練



練には、参加者も積極的に取り組んでいました。火災に限らず、いつ私たちに襲ってくるかも知れない災害...「備えあれば憂いなし」といいますが、身近な所からの災害発生を考え、普段から防災には万全を期しておきたいものです。